

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 山田RCAG更新その他工事

開札年月日 令和6年2月15日 （落札決定日 令和6年2月28日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥74,800,000 -

落札者 日本電業工作株式会社

予定価格 ￥90,008,179 -

積算額 ￥90,008,179 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥81,825,618 -

調査基準価格 ￥82,807,524 - 調査基準価格の100/110 ￥75,279,568 -

基準評価値 122.211

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点 122点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
日本電業工作株式会社	112.0	68,000,000	164.705	○				第1回 落札
株式会社エレテック	111.0	76,000,000	146.052	○				
株式会社加藤電気工業所	-	88,000,000	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。



## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 山田RCAG更新その他工事

調査を実施した業者名・住所 : 日本電業工作株式会社 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-2

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	日本電業工作株式会社は、昨年度の八丈RCAG更新その他工事を始め、他4件のRCAG工事（工事中含む）を元請として施工実績があり、その実績と知識から施工特性を理解し、効率的な施工計画を立てることができるため、工事の遂行が可能と判断した。 加えて、本工事を積極的に受注したいという意欲があり、協力会社との連携による価格低減、企業努力により諸経費等を最小限に抑えて入札を行っている。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	友部国際対空通信設備更新工事を実施しているが、作業時期が異なるため、本件工事への影響はないことを確認した。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	契約対象工事に関連する手持工事として、釧路RCAG更新その他工事、帯広RCAG更新その他工事、大子RCAG更新その他工事、八戸RCAG増波その他工事について工事期間中であるが、作業期間が異なるため、現場代理人及び現地施工者が問題なく配置できることを確認した。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	契約対象工事箇所は千葉県香取市となり、入札者の事務所は埼玉県坂戸市であることを確認した。所有の倉庫は千葉県香取市より遠方となるが、庁舎の空室を現場事務所・倉庫とする計画としている。また、不測の事案等が発生した場合は、事務所より駆け付けられる体制であることを確認した。
⑤ 手持資材の状況	一部手持資材を使用するが、保管状況に問題ないことを確認した。 その他の資材については、長年取引を行っている業者、同種工事で取引実績のある業者より購入する予定であり、納期についても問題ないことを確認した。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先については、長年取引を行っている業者、同種工事で取引実績のある業者購入予定であることを確認した。 なお、東京航空局発注の八戸RCAG増波その他工事 で、適正な資材が納入されていることを確認しており、本工事でも八戸RCAG増波その他工事において納入した取引業者から調達することを確認した。
⑦ 手持機械数の状況	契約対象工事にて使用する全ての手持機械について現在、利用可能であり、不足する重機類については、下請け業者所有の重機を使用する予定であることを確認した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	労務者の確保計画を確認したところ適切なものであった。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	過去の航空局に関連した公共工事においては、「坂戸国際対空通信設備更新工事（発注者：東京航空局）」、「八丈RCAG更新その他工事（発注者：東京航空局）」等の計16件を受注しており、問題なく施工できていることを確認した。
⑩ 経営内容	過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	上記の調査事項について確認したところ、過去に官公庁発注の電気通信工事を多数履行していること、本工事の施工にあたり、作業員の配置や資材調達等を適切に計画していることから、履行面において問題がないと判断する。また、受注意欲があるため企業努力により諸経費の低減を図り、効率的な施工を計画し施工費を低減したことから、この度の入札価格に反映されたものであることを確認した。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。